

1分で分かる

エスディー・ジーズ

SDGs



まいるシティ
SDGs未来都市 **かすかへ**

問い合わせ／政策課（内線2120）

14 海の豊かさを
守ろう



私たちにできるアクション

- ▶使い捨てプラスチック製品の使用を控えよう
- ▶マイボトル・マイバッグを活用しよう
- ▶ごみのポイ捨てをやめよう

目標14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

●世界の現状

世界では、毎年約800万トンのプラスチックごみが海に流出しているとの試算(*1)や、このままでは2050年には海洋プラスチックごみの重量が海にいる魚の量よりも多くなる(*1)との報告があります。紫外線や摩擦で分解されたマイクロプラスチックを魚が食べると、その魚を食べる人体にも影響を及ぼすことが懸念されます。

●春日部市の現状

春日部市には海がないので関係ない、というのは早合点です。海洋プラスチックごみの多くは街でポイ捨てされたごみだといわれています。市は、令和元年12/1に「プラスチック・スマート宣言」を行い、市の組織として、封筒や啓発品、配布物などで使い捨てプラスチックの利用を控える取り組みを進めています。

(*1) 世界経済フォーラム「海洋ごみに関する報告書」2016年

SDGs(持続可能な開発目標)は2015年国連サミットで採決された、地球規模の課題を解決するための世界共通の17のゴール(目標)です。国レベルだけではなく、私たち一人一人の参加と行動を呼び掛けています。今月号はゴール14「海の豊かさを守ろう」を紹介します。

取り組み紹介

スリーエム 「3Mアクション」

市では「3Mアクション」に取り組んでいます。3Mアクションとは、マイバッグ・マイボトル・マイはしを使用することで、レジ袋やペットボトルなどの使い捨てプラスチックごみを削減するための行動です。マイボトル持参の取り組みを市内外へ広げるため、市役所本庁舎などにマイボトル用給水機(下写真)を設置しています。



責任ある消費者として、豊かな自然環境を次の世代に引き継ぐため、引き続き行動していきます。

マイボトル用給水機について詳しくは市 [WEB](#) へ

